




# かわさき

第27号  
川崎小学校  
文責 校長

## 10月の家族読書カードから

題名：やさいのおにたいじ 1年


やさいが、おにたいじをして、たくましいなどおもいました。



【母】親子4人で読みました。昔の言い方でしたが、内容を理解できていて楽しく読めました。

題名：本のお声を聞きました 2年


いろんな本がやぶれていた、しおれていたのがかわいそうだった。わたしもずっとしおりをつかわないでふせていたので、こんどは気をつけたいです。



【母】本たちの悩み事がたくさん書かれています。本を大切にすることが大切で物を大切に使う気持ちが子どもたちに自然と身につけばいいなあと思いながら読んでいました。

題名：山のいのち 3年


山のいのちを読むと、食べものをいっぱいそだてているのは山なので、山ぐらしもそんなにわるくないんだと思った。



【父】最近アウトドアに興味を持ち始めたので、全集中で読んでいました。

題名：ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 4年


今回は「クッキングツリー」というお話を読みました。子どもがきらいなしょう平のママが、クッキングツリーでのある出来事で変わっていくというお話を読んで、すごい商品だなと思ったし、銭天堂の商品を一つ買ってみたいと思いました。



【母】銭天堂の商品のおかげで、ママがお料理を作ったり性格まで変わったりしてびっくりしました。私も見習わなきゃ！と思いました。

題名：ふしぎな話365 5年


犬がとっている地面をひっかく行動は昔からのなごりなんだなと思いました。



【母】犬の行動1つをとっても、生活する上で、考えて行動しているんだと改めて思いました。

題名：初天神 6年

最初はお父さんの方がしっかりしていてすごいなと思ったけど、たこを買って「見本を見せるよ」と言いながら自分が夢中になって、子どもがあきれたように「父ちゃん連れて来なければよかった」と言っておたがい様だなと思った。



【母】たこあげの見本を見せると言ったら始めたたこあげに、父が夢中になってしまい、その姿をあきれて見ている息子。その光景が目には浮かび笑ってしまいました。